

新フェローの紹介

大澤 義明 (おおさわ よしあき) 氏

昭和34年3月生れ

〔現住所〕 茨城県つくば市

〔学歴〕 昭和62年 筑波大学大学院社会工学研究科博士課程修了 (学術博士)

〔職歴〕

昭和63年 熊本大学工学部助手

平成3年 筑波大学社会工学系講師

平成9年 同助教授

平成14年 同教授

平成16年 同大学院システム情報工学研究科教授 現在に至る

〔OR学会関係〕 第2回学生論文賞 昭和59年度, 第29回文献賞 平成13年度, 機関誌編集委員 平成13~17年度, 論文誌編集委員 平成13~15年度, 代議員 平成16年度~現在

〔著書等〕 建築・都市計画のためのモデル分析の手法 (共著, 井上書院), 建築最適化への招待 (共著, 丸善), 学術論文45編, 研究発表多数

大澤氏は, 都市計画の分野で精力的な研究活動をされており, 成果を国内外の専門誌に発表されるなど, その業績は高く評価されております。平成13年度には Euclid 平面上における2目標を最適にする1施設の配置問題に関する論文で本学会文献賞を受賞されました。本学会においても, 論文誌編集委員, 機関誌編集委員, 代議員等を歴任され, 本学会の活動を支えておられます。



岡本 吉晴 (おかもと よしはる) 氏

昭和21年8月生れ

〔現住所〕 東京都多摩市

〔学歴〕 昭和46年 東京大学大学院工学系研究科修士課程修了

〔職歴〕

昭和46年 (株)三菱総合研究所入社

昭和63年 同情報技術開発部長

平成6年 同経営システム研究センター長

平成8年 同取締役情報技術研究センター長

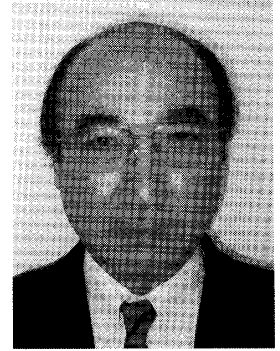
同システム政策研究センター長, ビジネスソリューション事業本部長, 上席研究理事などを経て

平成16年 法政大学専門職大学院イノベーション・マネジメント研究科教授 現在に至る

〔OR学会関係〕 評議員 平成6~7年度, 平成12~13年度, 会計理事 平成10~11年度, 代議員 平成14~17年度, 横断型基幹科学技術研究団体連合理事 平成16年4月~現在

〔著書等〕 整数計画法と組合せ最適化 (共著, 日科技連, 1982), 線形計画法の実際 (共著, 産業図書, 1992), 21世紀日本のデザイン (共著, 日本経済新聞社, 2000), 論文8編, 発表多数

岡本氏は, (株)三菱総合研究所において, 実用システムの開発, ソフトウェア工学・人工知能等の先端的情報技術の研究開発, 経営とITの分野等で事業をリードされ, 特にビジネスソリューション事業ではビジネスの立ち上げを指揮・指導されました。その経験を生かし, 現在は法政大学専門職大学院において人材の育成に力を注がれています。本学会においても, 評議員, 理事等を歴任され, その活動を支えてこられました。



亀田 壽夫 (かめだ ひさお) 氏

昭和17年4月生れ

〔現住所〕 東京都世田谷区

〔学歴〕 昭和45年 東京大学大学院理学系研究科物理学専攻博士課程修了(理学博士)

〔職歴〕

昭和45年 東京大学理学部助手

昭和46年 電気通信大学専任講師

同助教授, 教授を経て

平成4年 筑波大学電子・情報工学系教授

平成18年 筑波大学名誉教授 現在に至る

〔OR学会関係〕 評議員 平成2~3年度, 「待ち行列」研究部会主査 昭和61~62年度

〔著書等〕 Optimal Load Balancing in Distributed Systems (共著, Springer, 1997), 性能評価の基礎と応用 (共著, 共立出版, 1998) 等, 学術雑誌原著論文約50編以上, 国際会議論文約50編

亀田氏は, コンピュータシステムをシステム全般の視野から追求することを研究テーマとして, 待ち行列理論や最適化手法を応用し, 国際的に高い水準を目指され, これらの成果は数々の論文として学術研究論文誌に掲載されており, これらの業績により他学会においてもフェローの称号を授与されています。

菊田 健作 (きくた けんさく) 氏

昭和24年9月生れ

〔現住所〕 兵庫県神戸市西区

〔学歴〕 昭和54年 大阪大学大学院基礎工学研究科数理系専攻博士課程修了(工学博士)

〔職歴〕

昭和54年 富山大学経済学部講師

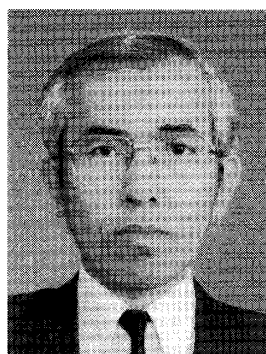
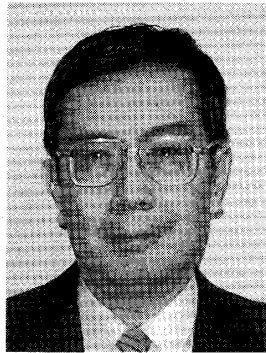
昭和56年 同助教授

平成元年 同教授

平成10年 神戸商科大学商経学部教授

平成16年 兵庫県立大学経営学部教授 現在に至る

この間, UCLA 数学科客員助教授, サウザンプトン大学在外研究員



〔OR学会関係〕 中部支部運営委員 平成6~10年度, 関西支部運営委員 平成14~16年度, 「最適化モデルとその周辺」研究部会幹事 平成3~5年度, 「意思決定とOR」研究部会主査 平成6~9年度

〔著書等〕 学術論文等約40編, 発表多数

菊田氏は, ゲーム理論, 特に特性関数型協力ゲームの種々の解の数学的性質の研究を長年続けてこられました。さらに, 近年は探索問題としてモデル化される状況においてゲーム理論を応用した意思決定の仕方を検討することに興味を持たれ, 海外の著名な研究者との共同研究をされています。また, 米国において学部生対象のOR関連の講義を担当されるなど, 国内外においてOR教育に尽力されています。本学会においては, 研究部会主査, 支部運営委員として支部活動を支えてこられました。

三道 弘明 (さんどう ひろあき) 氏

昭和29年10月生れ

〔現住所〕 兵庫県神戸市西区

〔学歴〕 昭和58年 神戸大学大学院自然科学研究科博士後期課程修了(学術博士, 工学博士)

〔職歴〕

昭和58年 金沢工業大学助手

昭和59年 同講師

昭和60年 神戸大学工学部助手

昭和62年 同助教授

平成元年 流通科学大学商学部助教授

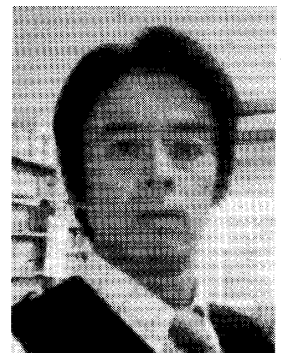
平成7年 同大学情報学部教授

平成16年 神戸学院大学経営学部教授 現在に至る

〔OR学会関係〕 関西支部幹事 平成3~4年度, 関西支部運営委員 平成2年度, 平成5年度~現在, 評議員 平成8~9年度, 代議員 平成14年度~現在, 第54回シンポジウム実行委員長

〔著書等〕 オペレーションズ・リサーチ (生産管理の理論と実践シリーズ) (共著, 日刊工業新聞社, 1995) 他, 査読付き論文113編, その他論文, 学会発表多数

三道氏は, 生産, 情報, 流通など多方面においてORに関する現実の問題を発掘されると同時に, その解決を意図したモデル構築に努めてこられ, その成果は国内外の学会, 論文集において発表されています。本学会においては, 評議員, 代議員として, また関西



支部運営委員として本学会の発展に貢献されております。

塩出 省吾 (しおで しょうご) 氏

昭和 28 年 7 月 生れ

〔現住所〕 兵庫県芦屋市

〔学歴〕 昭和 55 年 大阪大学大学院工学研究科応用物理学専攻博士課程単位取得退学 (工学博士)

〔職歴〕

昭和 57 年 九州大学工学部 助手

昭和 59 年 大阪大学工学部助手

昭和 62 年 神戸商船大学商船学部助教授

平成 4 年 大阪大学工学部助教授

平成 7 年 同大学院工学研究科助教授

平成 9 年 神戸学院大学経済学部教授

平成 16 年 同経営学部教授 現在に至る

〔OR 学会関係〕 関西支部運営委員 昭和 63 年度～平成 11 年度, 平成 13 年度～現在, 研究普及委員 平成 10～11 年度, 評議員 平成 8～11 年度, 代議員 平成 16 年度～現在, 平成 17 年秋季研究発表会実行委員長

〔著書等〕 現代 OR 入門 (共著, 現代数学社, 1995), 確率統計の数理 (共著, 裳華房, 1995), 生産管理ハンドブック (共著, 日刊工業新聞社, 1999), OR 用語事典 (共著, 日科技連出版社, 2000), 21 世紀の経営システム (共著, 東方出版社, 2001), 論文 53 編, 発表多数

塩出氏は, 確率計画法の応用や様々なタイプの施設配置問題の解法を中心に長年研究を続けられ, その成果は学会や国際会議, 雑誌等で発表されるとともに, 多くの国際会議にも実行委員として参加されるなど国内外で活躍されております。本学会においても, 評議員, 代議員等を歴任され, 長年関西支部運営委員として貢献され, また平成 17 年秋季研究発表会実行委員長を務められました。



杉野 隆 (すぎの たかし) 氏

昭和 21 年 8 月 生れ

〔現住所〕 東京都中野区

〔学歴〕 昭和 44 年 東京大学工学部計数工学科卒業

〔職歴〕

昭和 44 年 八幡製鉄(株) (現新日本製鐵) 入社

平成 5 年 新日鉄情報通信システム(株)ネットワーク事業部 担当部長

平成 9 年 (株)シリウス TCS 技術・事業開発本部長

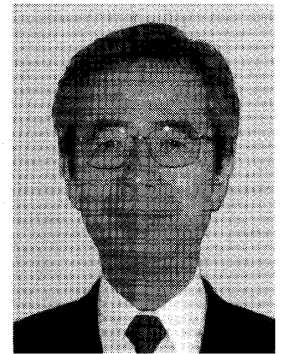
平成 11 年 新潟国際情報大学情報文化部教授

平成 13 年 国士舘大学情報科学センター教授 現在に至る

〔OR 学会関係〕 第 18 回事例研究奨励賞 平成 10 年度, 評議員 平成 6～7 年度, 機関誌編集委員 平成 14 年度, 編集理事 平成 15～16 年度, 表彰委員 平成 15～16 年度, 代議員 平成 18 年度, 「交通問題」研究部会幹事, 「情報ネットワークとその活用」研究部会主査

〔著書等〕 システムの運用と管理 (共著, オーム社, 1990), Information Technology on Management and Socioeconomics (共著, Maruzen Planet, 1995), X. 25 プロトコル入門 (訳書, オーム社, 1992), ネット情報セキュリティ (訳書, オーム社, 2002), 情報システムの運営 (共著, 共立出版, 2005), 論文約 20 編, 発表多数

杉野氏は, 誌日本製鐵の情報システム部門において, システムの開発, 運用, システム企画, 営業技術などの分野に従事する一方, 新交通システム, 社内・企業間ネットワークなどの開発業務において OR 手法を用いた問題解決を実践されてきました。本学会においては, 研究部会主査, 評議員, 理事等を歴任され, その活動を支えておられます。



高橋 誠 (たかはし まこと) 氏

昭和 22 年 1 月生れ

〔現住所〕 東京都練馬区

〔学歴〕 昭和 46 年 東京工業大学大学院応用物理学専攻修士課程修了

〔職歴〕

昭和 46 年 財電力中央研究所入所

平成 9 年 同情報研究所研究コーディネーター

平成 11 年 ㈱電力計算センター出向

平成 15 年 同取締役技術営業本部長 現在に至る

〔OR 学会関係〕 機関誌編集委員 昭和 49~51 年度, 研究普及委員 昭和 58~59 年度, 国際委員 昭和 59 年度~平成 6 年度, 平成 9 年度~現在, 国際理事 平成 7~8 年度, 評議員 平成 10~11 年度, 表彰委員 平成 15 年度~現在, 現在監事

高橋氏は、財団法人電力中央研究所において、主として電力・エネルギー分野の問題解決のため、確率統計、シミュレーション、数理計画法など OR の適用研究に携わる一方、電気事業への OR の普及に尽力されました。本学会においても、各種委員、理事、評議員等を歴任され、本学会の発展に貢献されています。

中井 暉久 (なかい てるひさ) 氏

昭和 18 年 2 月生れ

〔現住所〕 大阪府箕面市

〔学歴〕 昭和 47 年 大阪大学大学院基礎工学研究科数理系専攻博士課程退学 (工学博士)

〔職歴〕

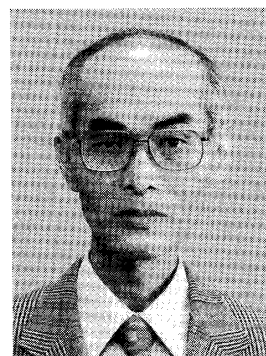
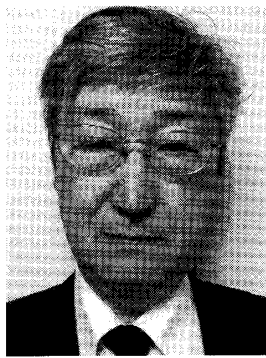
昭和 47 年 大阪大学基礎工学部助手

平成元年 関西大学工学部助教授

平成 8 年 同教授 現在に至る

この間、大阪府立大学、大阪電気通信大学、大阪高等技術研修所、兵庫県立大学の非常勤講師、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員を歴任

〔OR 学会関係〕 関西支部運営委員 昭和 53~59 年度, 昭和 62 年度~平成 2 年度, 平成 7 年度~現在, 関西支部幹事 昭和 60~61 年度, 評議員 平成 2~3



年度

〔著書等〕 OR 事典 (共著, 1975), 訳書 (1981), 査読付き英文論文 47 編, その他論文・研究発表多数

中井氏は、不確実性を含む様々な意思決定状況の数理的分析を進めてこられました。特に探索理論の分野では多くの理論的成果を収められ、ゲーム理論では、主観的認識の影響、一般化された特性関数による提携形成のあり方についていくつかの提案をされるなど、精力的に研究を進められるとともに、海外論文誌の編集委員を務められています。本学会においては、長年にわたり支部運営委員として支部活動を支えてこられました。

西野 寿一 (にし の ひさかず) 氏

昭和 15 年 5 月生れ

〔現住所〕 東京都世田谷区

〔学歴〕 昭和 43 年 慶應義塾大学大学院工学研究科博士課程単位取得退学 (工学博士)

〔職歴〕

昭和 40 年 慶應義塾大学工学部助手

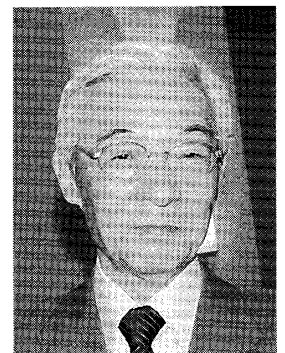
同専任講師, 助教授を経て

昭和 63 年 同理工学部教授 現在に至る

〔OR 学会関係〕 研究普及委員 昭和 58~59 年度, 論文誌編集委員 昭和 61~62 年度, 研究普及理事 昭和 62~63 年度, 評議員 平成 2~3 年度, 平成 15 年春季研究発表会実行委員長

〔著書等〕 競争社会のゲームの理論 (共著, 勁草書房, 1970), 論文 21 編, 学会発表多数

西野氏は、慶應義塾大学理工学部において、経済分析と OR の数学的基盤の充実に力を注いでこられ、特にゲーム理論の開発と様々な実際問題への適用に関していくつかの貢献をされています。本学会においては、研究普及委員、論文誌編集委員、理事、評議員を歴任され、本学会の発展に貢献されています。



眞殿 宏 (まどの ひろし) 氏

昭和14年1月生れ

〔現住所〕 神奈川県横浜市金沢区

〔学歴〕 昭和37年 早稲田大学第一理工学部機械工学科卒業

〔職歴〕

昭和37年 東亜燃料工業(株) (現東燃ゼネラル石油) 入社

昭和56年 同情報システム室数理システム課長

昭和58年 東燃テクノロジー(株)システム部長

平成元年 東燃システムプラザ(株)取締役

平成6年 同代表取締役社長

平成15年 横河電機(株)海外営業本部顧問 現在に至る

〔OR学会関係〕 監事 平成12~13年度

〔著書等〕 SIS診断 (共著, 日本能率協会マネジメントセンター, 1991) 化工便覧 (共著, 丸善), 化学工学・計測制御工学におけるシステム技術適用, 経営情報システムに関する執筆, 発表多数

眞殿氏は、OR適用の先駆的企業である東燃において、プラント計測制御から企業経営情報システムにいたる広義の数理技術応用で競争力強化に貢献されてきました。次いで東燃システムプラザに転じられ、欧米の優れたOR応用ツールの紹介・普及と同社の成長発展に努められるとともに、経営情報学会等におけるシステム関連研究を通じてORと経営あるいは化学工学の関係強化にも尽力されています。



山下勝比拡 (やました かつひこ) 氏

昭和23年1月生れ

〔現住所〕 東京都八王子市

〔学歴〕 昭和53年 イギリス London 大学 Imperial College 大学院博士課程修了 (Ph. D., 工学博士, 技術士)

〔職歴〕

昭和54年 (株)東芝入社

平成3年 府中工場システム開発部長

平成6年 本社製造システム技術部長

平成9年 情報処理システム技師長

平成11年 経営戦略部次長

平成12年 理事

現在、技術企画室理事兼研究開発センター理事

この間、東京工業大学、青山学院大学大学院非常勤講師を歴任、現在トルコ・Sabanci 大学国際アドバイザーボードメンバー

〔OR学会関係〕 機関誌編集委員 平成4~6年度、機関誌編集副委員長 平成7~8年度、国際委員 平成9年度~現在、無任所理事 平成12~13年度、代議員 平成14~17年度

〔著書等〕 制御システム技術の理論と応用 (共著, 電気書院, 1992), 紙パルプ産業における制御 (共著, コロナ社, 1999), 論文13編, 国際学会発表11件, 国内学会発表22件

山下氏は、(株)東芝入社後紙パルプ、鉄鋼、石油化学、自動車、空港、ビルなどのコンピュータシステムで数理計画法の各手法を適用し、リアルタイム最適化の分野で多くの仕事をされ、その成果は国内外の学会で発表されています。その後、経営戦略分野でもOR的考え方で一部の仕事を進めてこられました。本学会においては、機関誌編集委員・副委員長、国際委員、理事、代議員を歴任され、本学会の発展に貢献されています。

